

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

令和4年度

法人名	社会福祉法人 青い海の会	代表者	木村鶴恵	法人・ 事業所 の特徴	基本理念「地域で支え・笑顔・ぬくもり」くじらの心「みんな生き生きくじらで暮らす」くじらに関わるすべての人が、大海原を生き活きと泳ぐくじらのように元気に毎日過ごす。そんな笑顔・ぬくもりのある場所になれるよう取り組んでいる。こども園併設の特徴を生かし、園児たちと日常的な交流ができアットホームな空間が楽しめる。地域住民の方と月1回「くじらの会」という交流会を開催し、体操・歌・踊り・読み聞かせなどを企画している。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護事業所 南浜の家くじら	管理者	高橋恵子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	4人	0人	2人	1人	1人	4人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 理解しにくい外部評価の内容は、一つひとつ丁寧に説明する。 運営推進会議で時間を取り、2回に分けて外部評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価説明のための会議(事業所の取り組み説明)は2回とも行うことができた。 事業所の活動やコロナ禍で工夫している事等、できるだけ具体的に説明した。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価、自己評価の説明、取り組みがわかりやすかった。 活動やコロナ禍での工夫について具体的な話がきけた。 	<ul style="list-style-type: none"> 前年度の評価や反省をふまえ、現時点の自己、事業所のあり方をしっかりみつめる機会とする。 運営推進会議で時間をとり、2回に分けて外部評価を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 人的環境、物質的環境の両方から、居心地の良い雰囲気づくりのため、職員会議等で改善点の意見を出し合う。 清掃活動に力を入れ、いつも清潔な空間づくりをめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> 清掃活動、消毒に力を入れ、常に清潔を保てるようにした。 毎朝、利用者様を迎える時は、職員一同「笑顔で気持ちのよい挨拶」を心がけた。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの心情に寄り添い、家で過ごすような、そんな人的、物質的環境づくりに感謝している。 地域の方が気軽に声をかけやすい空間だと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人的環境、物質的環境の両方から、居心地の良い雰囲気づくりのため、職員が力を合わせ、常に職員会議等で改善点を話し合う。 毎月のキレイ週間は毎回具体的に何に力を入れるか明確にする。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> キレイ週間が定着し、利用者、職員が地域と深く関わっていける場をイベント以外でも増やしていく。 地域の施設や機関との連携を強化し、協力しあえる事、合同で出来る事を運営推進会議の中で助言していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でも、公民館との連携で健康体操、移動水族館は実施でき、利用者様方が喜ばれた。 キレイ週間で、外に出て行く事はできなかったが、施設の中は常に除菌をし、清潔を保つことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との連携に力を入れ、協力しあったり、関わり合う場を積極的に作り出している所が印象的。 「できることをできるやり方で」という一所懸命な取り組みが伝わってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> キレイ週間が定着し、利用者、職員が地域と深く関わっていける場をイベント以外でも増やしていく。 地域の施設や機関との連携を強化し、協力しあえる事、合同で出来る事を運営推進会議の中で助言していただく。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 小規模多機能型居宅介護の役割や特色を広く多くの方に知っていただく努力をする。(広報、小・中学校への働きかけ) 利用者一人ひとりの活動の場を広げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 移動販売車が週1回定期で事業所前に来ることになり、地域の方々にも回覧を通し、知らせる事ができた。 少人数での外出の機会は多く持つことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節を感じさせてくださる行事等の計画に感謝している。一人ひとりがいきいき過ごし、みなさん笑顔がすばらしいと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の思いや希望によりそい、それを実現するための努力を継続する。 小規模多機能型居宅介護の役割や特色を広く多くの方に知っていただく努力をする。(広報、小・中学校への働きかけ)

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では今後も全スタッフが順に出席し、事業所での取り組みが見て分かりやすいように写真等準備する。 ・運営推進会議のメンバーの方々から、地域や当事業所の気になる点を会議でお聞きする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を年度後半 3 回開催でき、BCP 作成にいかせる貴重なご意見を聴いたり、近況をうかがうことができた。 ・3 回開催された運営推進会議に職員が順に出席できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議に職員の方々が交替で参加していて「情報の共有」の場として、大切にしている事が伝わった。 ・会議に参加していない方もわかりやすい資料等のまとめなど、工夫されていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議での助言等をいかした BCP 作成に取り組む。 ・運営推進会議では今後も全スタッフが順に出席し、事業所での取り組みが見てわかりやすいように写真等準備する。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災訓練に運営推進会議のメンバーの方々に参加していただいたり、地域の訓練にくじらの職員が参加する。 ・会議の中で災害時の連絡体制を確認し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で地域の防災訓練にくじらの職員は参加できなかった ・また、運営推進会議のメンバーの方々に、当事業所の防災訓練に参加していただくこともできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練等の実施を事前に知らせる事で、訓練に地域の方々も積極的に参加できたと思う。 ・くじらの職員の方々は地域の方が多いときいているので「地域力」が発揮されると心強く思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP 作成と実行において、地域の協力が欠かせない事から、事業所の防災訓練に外部の方々に参加していただいたり、地域の訓練にくじらの職員が参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2	11			1	14

前回の改善計画	本人がまだ慣れていない時期は、不安を取り除くことができるような言葉をかけたり、見守りを強化し、本人や家族との信頼関係づくりに努める。利用初期は、とくに関わった職員が気づいたことを、申し送りノートやミーティング等で伝え、職員間での連携を密にし、ケアの統一に努める。個人別のカンファレンスを行い、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアに変更があった時など、職員全員の周知が足りず、ケアの統一がはかれない事があった。 ・会議でのカンファレンスの時間を多くとり、1人ひとりの利用者様と接する中で気づいた事を伝え合うことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12			14
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	1		14
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	6			14
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	9	1		14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人様が出来るだけ不安をなくし、環境やスタッフに慣れてもらう為に居心地の良い雰囲気づくりに努めている。 ・初期は特に注意をはらい、小さな事でも本人やご家族様から得た情報を職員同士伝え合い共有している。 ・1人ひとりの利用者の近くで見守り、声掛けが出来ている。 ・利用者様家族、スタッフが声かけしながら一体となって取り組めたと思う。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人様、ご家族様からの訴えに判断が遅かったり、他スタッフにうまく伝えられない事が多い。 ・利用者様のご家族様への声掛けがうまく出来ない事があった。 ・職員間の情報の共有が不十分なきがある。 ・スタッフも力量の差であったり、意識の持ち方の違いであったりで、少しバラつきが感じられた。今後の課題として捉えたい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	個人別のカンファレンスの中で、意見交換や勉強する機会を増やし、1人ひとりの理解を深める。本人がまだ慣れていない時期は、不安を取り除くことができるような言葉をかけたり、見守りを強化し本人や家族との信頼関係づくりに努める。利用初期は、特に関わった職員が気づいたことを申し送りノートやミーティング等で伝え、職員間での連携を密にし、ケアの統一に努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	3	8	2		1	14

前回の改善計画	本人の希望を職員間で共有し、実現可能なものは実現につなげる。本人の「おもい」とご家族様の「おもい」を受けとめ、どうする事が利用者様にとって良いのかを職員でよく話し合い、ケアの方向性を決めていく。担当者会議にスタッフが積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 関わった職員が受けとめた本人の「おもい」を、ケアマネや管理者にすぐに伝え話し合っ、ケアの方向性を決めていくという流れが以前よりも出来ていっている。 支援内容の振り返りや、ご自分からあまり気持ちを発しない利用者様に対し、こちらからアプローチしたり、知ろうとする努力がまだ足りない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	5	5	1	14
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	5	6		14
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	2	9		14
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	6	3	1	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 訴えの内容を自身もミーティングで発言し、次の対応につなげられたと思う。 担当者会議にスタッフが積極的に参加している。 利用者様に声掛けしたり、行動を観察し本人の「おもい」と家族の「おもい」にも、寄り添うようにご家族様ともコミュニケーションを取るようにした。 利用者様1人ひとりのミーティング(カンファレンス)を細かく行うことが出来た。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様個々の目標、気持ちが把握出来ていないと思う。 何かがおきてから気づいて行動していた部分があった。予測が出来ていなかった。 利用者様のおもいとご家族様のおもいが、かみ合わない場合があり、利用者様のおもいに応えられない事がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	支援内容を振り返り、成功した事、うまくいかなかった点など具体的に考え、カンファレンスの中で発表し合う。担当者会議にスタッフが積極的に参加する。本人の希望を職員間で共有し、実現可能なものは実現につなげる。本人の「おもい」とご家族様の「おもい」を受けとめ、どうする事が利用者様にとって良いのかを職員でよく話し合い、ケアの方向性を決めていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
3. 日常生活の支援	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	9	3		1	14

前回の改善計画	本人の事業所内での様子だけではなく、自宅での暮らし方、人間関係も含め、総合的にとらえるようにする。自宅での様子で気づいた点は、職員間で共有できるよう伝え合い、本人の能力を活用した生活、支援を目指す。何故できていないのか職員間で話し合い、一人ひとりが意識向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に比べると、職員の自己評価の結果もあがり、個々が意識的に利用者様の理解を深める努力をしている。他の職員の気づきから学ぶことも多くなってきている。 ・本人の能力や可能性に目を向け、それらを生かしたケアを考えていくことがまだ出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	8	1		14
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	9				14
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	6	4			14
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	11				14
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	9	2			14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問や送迎時など、自宅の様子を確認するようにしている。 ・出来る限り、本人様の状況に合わせた食事の提供、入浴、排泄など職員間での共有。 ・職員会議のカンファレンス、申し送り時、申し送りノート等で、他スタッフの「気づき」から学び、自分の考え方も合わせ、より深く理解出来るよう努めている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は特に新規利用者様も多く、以前の暮らし方をまだ把握出来ていない。 ・ムセへの対応等、目に見える問題への対応は行っているが、本人様の声にならない声を言語化するまでの対応は出来ていないと思う。 ・本人様が出来る事でも手伝ってしまう部分があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	本人の能力や可能性に着目し、それらを活用した生活・支援を目指す。気づきや観察力を磨くためにも他職員と意見交換を活発に行い、書籍や研修等で学ぶ機会を個々に増やす。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	7	4	1	1	13

前回の改善計画	今後も事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山等)にふれ、おおききこども園の園児と交流する等、利用者様の地域交流の場を広げる。また、本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方に関心を持ち、理解を深める。職員が更に地域力、地域資源を意識して、活動にいかせるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山)や、隣接するおおききこども園を生かし、関わっていくことで利用者様の笑顔が多くみられている。 ・コロナの影響で外に向けての活動があまり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	6			14
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	4	1		14
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	5	1		14
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	2	6	3	1	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時間を利用して、利用者様やご家族様から在宅での生活状況を聞き、ご家族様へ助言したり、ニーズの把握に努めている。 ・おおききこども園の園児との交流をする事ができた。 ・利用者様の近所の方にも積極的に挨拶等し、利用者様の日常の出来事を聞くことが出来た。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様ご本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方など理解がまだ出来ていなかった。 ・地域力、地域資源に対しての意識がなかった。 ・ご本人様の自宅での様子の把握が充分でない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	今後も事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山等)にふれ、おおききこども園の園児と交流する等、利用者様の地域交流の場を広げる。また、本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方に関心を持ち、理解を深める。職員が更に地域力、地域資源を意識して、活動にいかせるよう努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	3	5	4	1	14

前回の改善計画	本人が事業所から外に出て行える活動を更に増やし、一人ひとりの活動の場を広げていく。運営推進会議が更に有意義な時間となるよう、密な情報交換を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍でも出来ることを考え、事業所内外での活動を工夫して行うことが出来た。運営推進会議は昨年度1回だけ集合会議が開催出来た。実際にお会いして話し合う事で情報を得たり、相互理解が深まると改めて感じる事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	6	2	1	14
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	6	2	1		14
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	6	2	1		14
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	6	3	1		14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度初めて運営推進会議に参加しましたが、利用者様のご家族様はじめ市役所の方々から色々な情報を得る事ができ、とても勉強になった。 ・利用者様の状態に合わせて、訪問したり、宿泊、通いがすぐ行えている。 ・利用者様の変化はその都度報告・対応し、記録に残している。 ・お花見や近くの海の景色等、ドライブで外出活動がよく出来た。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の理解が出来ていない。 ・コロナ禍にあり事業所から出かけて行う活動は少なかった。 ・地域資源を把握しきれていない。また、活用の仕方が分からない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	事業所内だけでは難しい事案など、他機関とも積極的に関わりを持ち、利用者様の支援につなげていく。柔軟な支援を行うためにも職員間の情報共有を密にする。ケアマネや管理者を中心にケアの方向性を決めケアの統一をはかる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
6. 連携・協働	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷、油井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	1	5	6	1	14

前回の改善計画	くじらの会に順に職員が出席し、全職員が地域との関わりを持てるようにしていく。各種機関の活動やイベントの情報をキャッチし、積極的に関わりを持つようにする。利用者様以外にも、当事業所へ遊びに来ていただけるような雰囲気づくりやイベントを考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	昨年度に比べると職員の評価は全体的に少しあがったが、まだ反省点、改善点も多い。コロナの影響で制約も多く、他との関わりが多く持てないのは事実である。そんな中でも、地域の公民館主催の「ミニミニ水族館」「健康体操」等開催でき、利用者様の刺激や生活の中での喜びにつながった。また、リモートによる他機関や地域包括支援センターとの会議には参加出来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	1	3	6	1	14
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	3	7	1	14
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	3	2	7	1	14
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	3	3	5	1	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 入退院時のカンファレンス、面談等、医療機関や地域包括支援センターとの情報交換を行う事が出来た。 コロナの状況次第ではあるが、こども園との交流や公民館講座の開催ができた。 地域住民との関わりは、事業所の成り立ちから考えても深いと思う。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> コロナの影響で各種の活動やイベントに参加出来なかった。 行事等地域との関わりの方がなかった。 コロナのため、くじらの会などで行っている地域の方々との交流が、なかなか出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	くじらの会に順に職員が出席し、全職員が地域との関わりを持てるようにしていく。各種機関の活動やイベントの情報をキャッチし、積極的に関わりを持つようにする。利用者様以外にも、当事業所へ遊びに来ていただけるような雰囲気づくりやイベントを考える。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年8月31日(水)～10月26日(水)
------------------	-----	------------------------

7. 運営	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 野沢、小清水、三上、本間、山口、中田 地代所、竹駒(恵)、中屋敷、油井
-------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		2	5	6	1	14

前回の改善計画	こちらから地域の小・中学校へ出向き、当事業所を訪れて理解を深めてもらえるよう努める。また、運営推進会議において、参加された方々から意見をいただき、運営改善へつなげていく。 どうしたらもっと地域と協働した取り組みを行って行けるか、職員会議や運営推進会議の中でアイデアを出し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナの影響で、地域の小・中学校へ出向いたり、運営推進会議を生かした運営改善など出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	5	4	2	14
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	3	2	14
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	5	4	14
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		3	6	5	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・介護だけではなく、働く職場として気づいたことは自分の意見として伝えることが出来た。 ・意見や苦情が出たとき、所長やケアマネに伝え共有出来ている。 ・利用者様やご家族様からの要望等に素早く対応し、職員間で協力し合って、それに応えていくよう努力している。 ・意見や苦情等については、解決可能なものとそうでない難しい性質のものがあるが、いずれにしても真摯に取り組んでいる。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響がまだある為、小中学校へ出向くことが出来ない。 ・ご家族様からの意見や苦情を運営に反映出来ていない。 ・積極的に地域と協働した取り組みが出来なかった。 ・地域の方々のニーズや声に耳をかたむけ、それに応えていく努力。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	こちらから地域の小・中学校へ出向き、当事業所を訪れて理解を深めてもらえるよう努める。また、運営推進会議において、参加された方々から意見をいただき、運営改善へつなげていく。 どうしたらもっと地域と協働した取り組みを行って行けるか、職員会議や運営推進会議の中でアイデアを出し合う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年8月31日(水)～10月26日(水)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
野沢、小清水、三上、本間、山口、中田
地代所、竹駒(恵)、中屋敷、油井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	5	4		1	14

前回の改善計画
<p>研修(内・外)に積極的に参加し、学ぶ姿勢を忘れず、個々及びチームのスキルアップに努める。 職員会議でヒヤリハットの検討を、実演しながら行い、職員間での共有を密にする。 職員会議に参加できなかった職員には、後日詳しく伝えて、全職員が内容を把握できるようにする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>・昨年度に比べると、全体的に評価はあがった。リモートも含め、研修への参加や会議の中での学びの姿勢は以前よりよくなってきている。学び方は個人差もある。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	3	4	3		14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	3	4	1	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	4	7		14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	4	1		14

できている点
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの時代でも、リモート等で会議や研修が開催され、積極的に参加している。 ・職場内研修に積極的に参加出来た。 ・ヒヤリハットの状況があった時には、申し送りや会議で報告し、話し合いをして次につなげられるよう努めている。

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップに向けて、個々及びチームの学ぶ姿勢が低かった。 ・地域連絡会等に参加出来ていない。 ・研修参加が少ない。

次回までの具体的な改善計画
<p>研修(内・外)に積極的に参加し、学ぶ姿勢を忘れずに、個々及びチームのスキルアップに努める。 地域連絡会に参加できない職員へも情報共有を行い、当事業所を全職員が知恵を出し合い、改善していき るよう取り組む。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年8月31日(水)～10月26日(水)

9. 人権・プライバシー

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
野沢、小清水、三上、本間、山口、中田
地代所、竹駒(恵)、中屋敷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4	6	3		1	14

前回の改善計画

各自守秘義務について意識を高く持つ。プライバシーに関わる話もそうでない時も、声量、場所等配慮する。成年後見制度を活用する利用者様がいなくても、職員は内容を理解するよう努める。全職員は、人権やプライバシーについての研修に参加し、常に自分の言動を振り返り反省する姿勢を持つ。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・人権やプライバシーに関する研修に職員が殆ど参加出来ていない。身体拘束や虐待は行われていないが、プライバシーへの配慮は職員の言動が大きくなる等、改善点もある。
- ・成年後見制度の学習は、今年度行っていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	9	4	1			14
② 虐待は行われていない	12	1	1			14
③ プライバシーが守られている	5	6	3			14
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		1	4	4	5	14
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5	6	2	1		14

できている点

- ・利用者様が快適に過ごせるよう、見守りを行うことは出来ている。やむを得ず骨折歴のある利用者様、体動があり、ベットへの柵をつけなければならない理由がある為、身体拘束を行っている。
- ・利用者様のそばで話さないよう場所を変えたり、声をさげ介助にあたっている。
- ・入浴やトイレなどプライバシーに配慮する事が出来た。

できていない点

- ・最近の制度上では、心情についての理解度などを多く求められている。更なる意識の向上を目指したいが最も難しい。
- ・職員間の無駄話が多い。
- ・ホールやスタッフルームでの職員間の情報交換時、声量が大きくなる事がある。

次回までの具体的な改善計画

人権やプライバシー、成年後見制度等の研修・学習を取り入れ、職員が理解を深めるようにする。また、接遇やマナーについても改めて見なおし、利用者様の尊厳を重んじるケアに努める。